平成３０年度　学校教育目標の全体構想

○児童の実態
○保護者・地域の実態
○保護者・地域の願い
○諸調査の分析結果
○学校運営協議会の方針

校訓　和やかに（なかよく）　健やかに（げんきで）　一すじに（いっしょうけんめい）

学校教育目標
ふるさとを愛し　徳・知・体の調和のとれた
キラリと光る　万江っ子の育成

＜国・県・村の教育方針＞
○生きる力の育成、特色ある学校づくり
○第2期くまもと「夢への架け橋」教育プラン
○県教育庁各課取組の方向
○球磨教育事務所取組の重点
○山江村学校教育大綱

経営基本方針

1 確かな学力を身に付け、進んで学び合う子を育成します。
2 自尊感情を高め、思いやりの心をもち、自他を大切にする子を育成します。
3 めあてをもち、進んで心と体を鍛えようとする子を育成します。
4 地域との連携を図り、地域の教育力を児童の育成と学校運営の改善に生かします。
※ 児童の学力向上と職員の負担軽減を目指し、授業改革と校務改革を柱に、学校改革を推進する。

めざす学校像
○一人一人の居場所がある学校
○信頼と誇りをもてる学校
○安心で安全な学校
○地域とともにある学校

めざす教師像
○「認め、ほめ、励まし、伸ばす」教師
○健康で使命感に燃え、研鑽に励む教師
○一人一人を大切にする愛に満ちた教師
○責任感が強く、地域から信頼される教師

めざす子ども像
○だれにでも笑顔で関われる子ども
○しっかり聞いて自分の言葉で話せる子ども
○進んで体づくりをする子ども
○学校や山江が大好きな子ども

重　点　指　導　項　目

豊かな心（徳）の育成
「なかよく」

○命を大切にする心の育成
・自他の命を大切にする心を育む指導の充実
○「特別の教科　道徳」の実施に伴う道徳教育の充実
・新学習指導要領の趣旨を踏まえた指導方法や評価の工夫
○人権教育の充実
・研修の充実と指導方法等の工夫・改善
○いじめ・不登校問題への対応の充実
・未然防止や早めの対応と児童の絆・居場所づくり
○ふるさとを愛する心を育てる学習の充実
・地域の教育力を生かした生活科、総合的な学習の時間の充実
○あいさつのできる児童の育成
・学校でも家庭・地域でも自分から元気にあいさつする態度の育成
○読書の推進
・読書に親しむ児童の育成と図書コーナーの環境整備

確かな学力（知）の育成
「いっしょうけんめい」

○基礎学力の確実な定着
・PDCAサイクルの活用と個に応じた指導の推進
○複式学級における指導の充実
・主体的に学ぶ力の育成と指導方法の工夫
○ICT教育の推進
・学習におけるICT機器活用と児童の情報活用能力向上
○思考力・判断力・表現力の育成・向上
・自分の考えをもち、伝え合う力の育成
○特別支援教育の推進
・児童個々のニーズに応じた学習環境と授業づくり
○学習習慣と学習規律の構築
・家庭学習習慣の質的・量的向上と学習規律の定着
○外国語科及び外国語活動の推進
・新学習指導要領先行実施による学習活動の充実

健やかな体（体）の育成
「げんきで」

○体力向上の推進
・新体力テストの結果等を踏まえたPDCAサイクルに基づく取組
○基本的生活習慣の定着
・家庭・地域と連携した基本的生活習慣の定着
○防災教育の推進
・危険を予測し自ら安全に行動できる児童の育成
○安全教育の充実
・危険を予知し安全に行動できる能力の育成
○地域と連携した防災体制の確立
・家庭・地域や関係機関と連携した体制づくり
○食育の推進
・食に関する指導の充実と朝食摂取の徹底
○健康診断事後措置の徹底
・健康診断結果の活用とう歯等の治療徹底

地域とともにある学校づくり（絆・山江は一つ）

○学校運営協議会との連携　○学校情報の発信　○授業・行事の公開　○ＰＴＡとの連携　○幼保小中の連携　○ゲストティーチャーの活用

万江小学校学校運営協議会

学習支援コミュニティ　環境美化支援コミュニティ　安全支援コミュニティ